



# 承認図

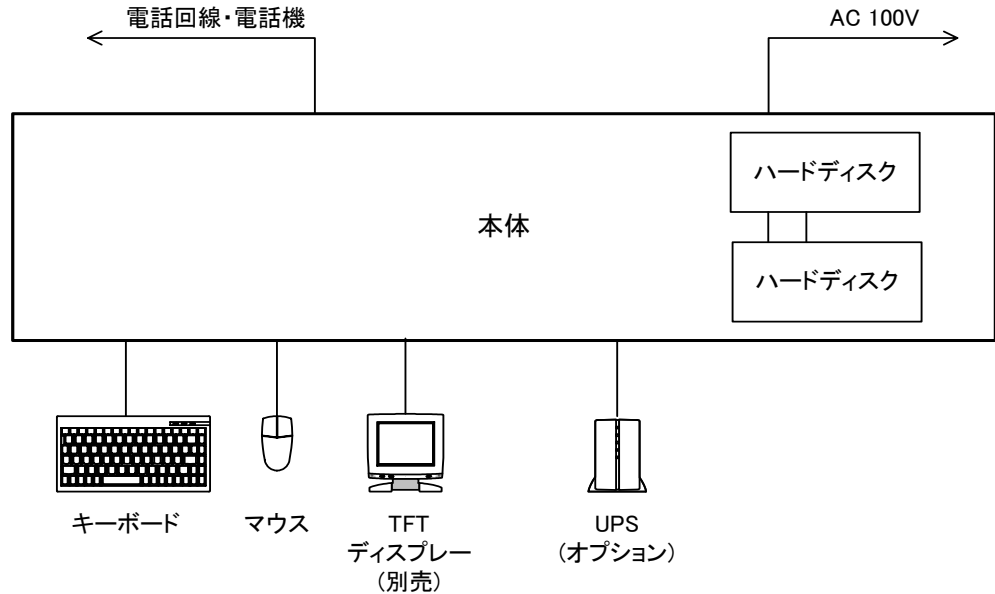
PBX連携通話録音装置  
RAID + DVD-RAM2台内蔵  
VR-464UNV RD



# 仕様書

PBX連携通話録音装置  
RAID + DVD-RAM2台内蔵  
VR-464UNV RD

## 商品概要

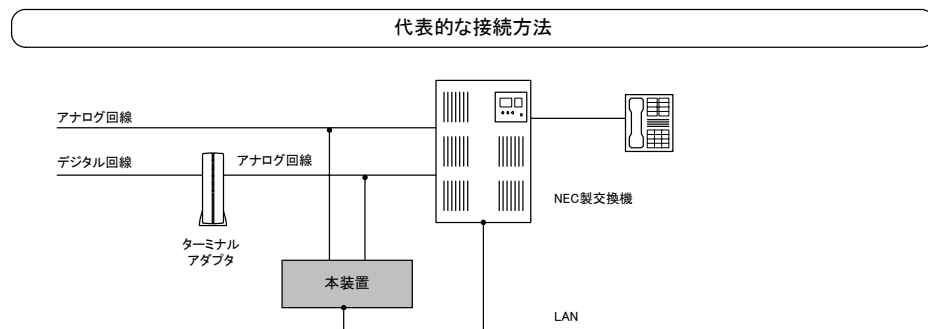


本機は、デジタル録音方式の通話録音装置です。NEC製のPBXと連携し、録音ファイルに内線番号、オペレータID等の内線情報を付加して記録することができます。

録音された音声は、ハードディスクに保存され、定期的にDVD-RAMにバックアップされます。また、データの保存を強化するため、ハードディスクの二重化をしています。

録音内容を各種の条件で検索して再生することができます。

代表的な接続方法は、次の図のとおりです。



## 主な機能

### 通話の録音

接続された回線の音声を録音します。録音開始の方式は、①電話回線に並列に接続しライン電圧変化を検出、②電話回線上の音声を検出、③起動の信号として外部からメーク接点を得る、のいずれかが使用できます。方式は、回線ごとに指定できます。

録音した内容は、内蔵のハードディスクに保存されます。

## 検索・再生

録音データは次の項目をキーにして検索・再生することができます。複数のキーを組み合わせることも可能です。

- ①回線番号、②通話日時、③通話担当者名、④発信先の電話番号(プッシュホンのとき)、⑤着信先の電話番号(ナンバーディスプレイのとき)、⑥通話時間、⑦発信／着信の別、⑧メモの有無

## ナンバーディスプレイ回線対応

電話をかけてきた相手の電話番号を取得し、表示・記憶します。記憶した電話番号は検索のキーにすることができます。ただし、キャッチホンナンバーディスプレイには対応していません。

## データのバックアップ

ハードディスクに保存された録音内容を、定期的に内蔵のDVD-RAMにバックアップすることができます。バックアップは、①一日一回時刻を指定して実行(定時)、②間隔を指定して実行(間隔)、③自動では実行しない(手動)、のいずれかが選択できます。①のときは実行する時刻を、②のときは実行する間隔を指定します。③のときは任意に手動でバックアップすることができます。

2台のDVD-RAMドライブを、次の4種類のモードから選んで使うことができます。

シングル-----DVD-RAMを1台だけ使います。

ミラーリング -----2台のDVD-RAMに同じ内容をバックアップします。

順次-----2台のDVD-RAMに順にバックアップします。

エンドレス -----2台のDVD-RAMに順にバックアップします。2台目を使い終わると1台目の内容を消去し新たにバックアップします。これを繰り返します。

## ハードディスクの二重化

データの保存を強化するため、同一の録音を2台のハードディスクに書き込む、ハードディスクの二重化をしています(RAID 1)。万が一、1台のハードディスクに障害があっても、もう1台のディスクを使って録音・再生することができます。また、ハードディスクに障害が発生した場合は、ディスプレイに情報を表示します。

## 録音の自動削除

録音内容を、一定期間経過後、自動的に削除することができます。期間は録音後1日から999日が選択できます。

## タイマー録音

時刻を指定して録音の開始・停止を行うことができます。

## 2台の連動

本機を2台接続し、マスター(主)とスレーブ(従)の連動運転ができます。マスターが異常などで停止すると、自動的にスレーブが起動します。マスターが復旧すると自動的にマスターに戻ります。マスター／スレーブ間で時刻を調整することができます。

## 録音中の同時モニター

録音中に回線を指定して同時モニターをすることができます。同時に複数回線をモニターすることはできません。

## 保存の中止

録音中に保存制御接点がONになると、該当の録音を保存せず破棄します。保存制御接点は外部起動信号と共用のため、外部接点起動方式をとっている回線には適用できません。

## アラーム機能

システムに異常が発生したとき、TFTディスプレイにアラーム表示を出し、本体前面のアラームLEDが点灯します。次のようなオプションがあり、有効にする／しないを選択することができます。

- ①本装置からアラーム音を出す、②外部へ無電圧メーク接点を出力する、③予め指定したアドレスへメールを送信する

## PBX連携機能

OAI連携することにより、LANで接続されたNEC製PBXから内線情報を取得することができます。取得した内線情報(内線番号・オペレータID)は、表示名として扱い、検索のキーワードとして使用できます。

ACD機能を利用して運用している場合はオペレータIDを取得し、ACD機能を使用していない場合は内線番号を取得し音声ファイルに付加します。

<対応PBX>

APEX3600i(タイプDM/S/L)

APEX7600i(モデル140/160)

SV7000(タイプS/L/LL)

<条件>

OAI連携をするにあたり、下記条件を満足している必要があります。

- ①交換機への接続は最大16アプリまで。
- ②APEX7600i/SV7000の同一端末(内線、トランク)の状態監視は最大8アプリまで。  
APEX3600iの同一端末(内線、トランク)の状態監視は最大4アプリまで。
- ③ACDシステムにて運用の場合、上記①②の資源をそれぞれ1つ専有します。

## 主な仕様

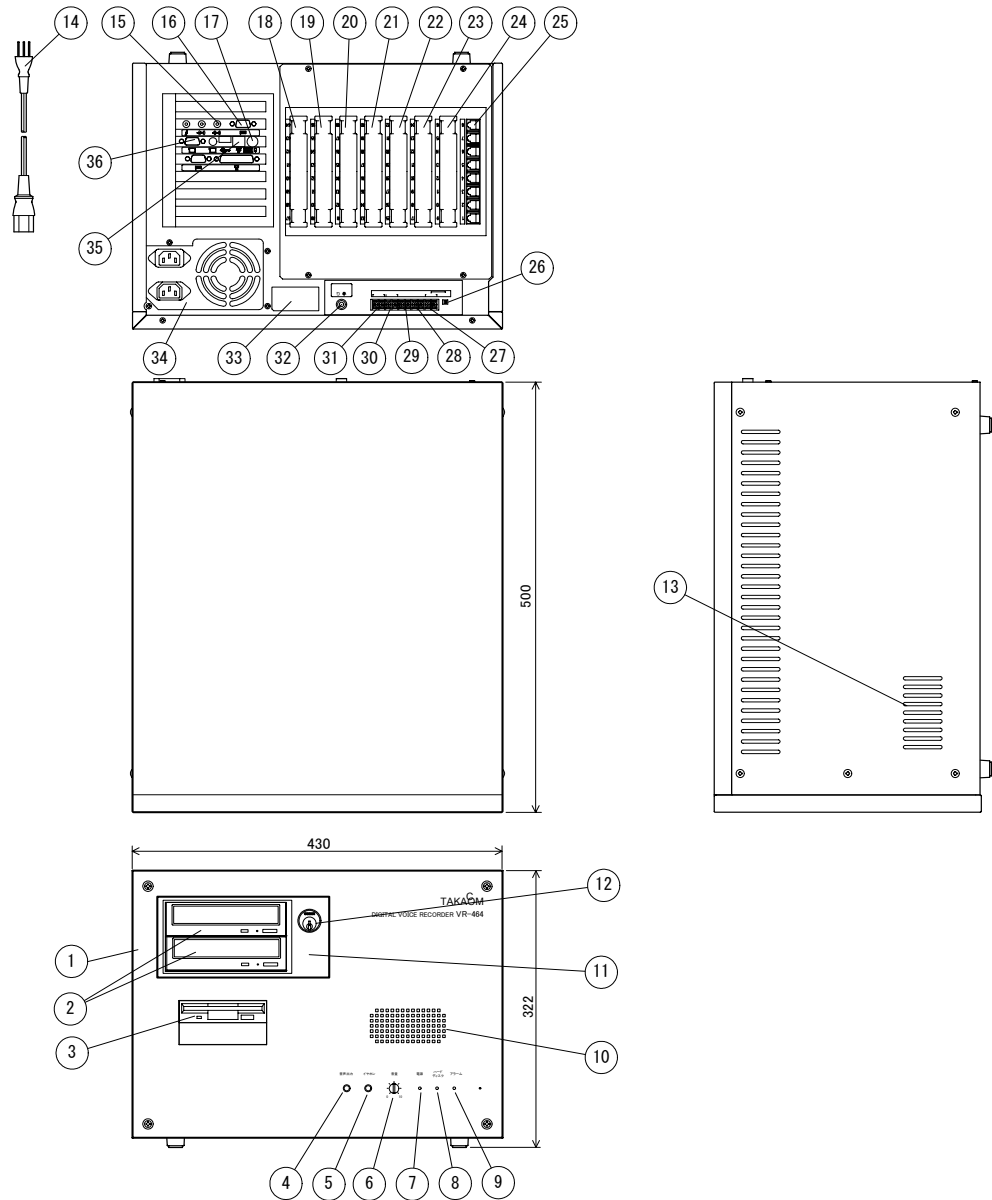
接続回線	回線種類……………アナログ電話回線
	回線数……………初期実装8、最大64(8回線単位で増設)
録音起動信号……………	受話器上げ、音声検出、外部制御
記憶媒体	録音……………ハードディスク
	RAID方式……………RAID 1 (ミラーリング)
	バックアップ……………DVD-RAM 2台
タイマー録音……………	開始時刻、停止時刻を1日3回指定可能
OS……………	Windows 2000
表示装置……………	15インチTFTディスプレイ
環境条件	動作時……………温度条件5～40℃ 湿度条件20～85%
	保管時……………温度条件-10～60℃ 湿度条件20～85%
電源……………	AC100V±10% 50/60Hz±3Hz
消費電力……………	約140W
定格入力電流……………	約2.33A
最大所要電力……………	約233VA
寸法……………	430(幅) × 500(奥行) × 310(高) mm (突起物除く)
質量……………	最大約28kg

## 添付品

キーボード……………	1台
マウス……………	1台
DVD-RAMブランクディスク……………	2枚
DVD-RAMドライブ鍵……………	1式
DVD-RAMレンズクリーナー……………	1式
フライトコア……………	1式
回線接続コード……………	8本
電源コード……………	1本
キーボード/マウス接続アダプタ……………	1本
取扱説明書(保証書)……………	1式

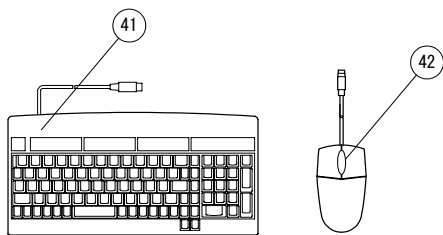
## 外觀図

本体



番号	名称	番号	名称	番号	名称
1	フロントカバー	13	冷却ファン	25	回線1～8ジャック
2	DVD-RAMドライブ	14	電源コード	26	アラーム切り替えスイッチ
3	フロッピーディスクドライブ	15	ラインアウトジャック	27	アラーム接続端子
4	音声出力ジャック	16	無停電電源装置用コネクタ	28	ダビング制御A出力端子
5	イヤホンジャック	17	マウス・キーボードコネクタ	29	ダビング制御B出力端子
6	音量ボリューム	18	回線57～64ジャック(増設用)	30	時刻修正接続端子
7	電源ランプ	19	回線49～56ジャック(増設用)	31	自動切り替え接続端子
8	ハードディスクランプ	20	回線41～48ジャック(増設用)	32	接地端子
9	アラームランプ	21	回線33～40ジャック(増設用)	33	銘板
10	スピーカ	22	回線25～32ジャック(増設用)	34	電源
11	DVD-RAMドライブカバー	23	回線17～24ジャック(増設用)	35	LANコネクタ
12	DVD-RAMドライブカギ	24	回線9～16ジャック(増設用)	36	モニターコネクタ

周辺機器



番号	名称
41	キーボード
42	マウス